

3年 学年通信

豊中市立庄内さくら学園中学校
令和2年(2020年)6月16日
No.9

全校集会がありました



6月15日、全校集会がありました。全学年全員そろった学校開きとなりました。校長先生より、学校スローガンや庄内さくら学園中学のみんなに頑張してほしいことのお話がありました。



学校スローガン

一人ひとりが強いつながりをもてる学校

～「自治の力」を高め、未来を切り拓く～

みんなに頑張してほしい3つのこと

1. 目標に向けて頑張る力をつけること 「絶対自分を諦めない」
2. 人とつながり、行動する力をつけること 「違う相手のことをどう理解するかが大切」
3. 自分をコントロールする力をつけること 「自分の感情をうまく調整していく」

3つの力をつけるために中学校生活で頑張してほしい2つのこと

1. 生徒会活動 「一人ひとりが居心地の良い学校を創っていくために」
2. 授業 「自分の頭で考えた過程を大切に、自分のものにしていく」

本田先生からは、新たな学校生活の日常のルールについてのお話がありました。自分たちがやらないといけないことを、少しずつ頑張っていくことが大切です。みんなが楽しむためにルールがあり、自分自身が少し我慢して成長するためにルールを守ることにつながります。

中井先生からは、生徒会についてのお話がありました。生徒会とは、庄内さくら学園中学を自分たちみんなで作って上げていくものです。「一人ひとりが生徒会の一員である」ということを意識しましょう。16日にはHR委員・係決めがあります。自分自身が頑張っていきたいことを積極的に行動に移していきましょう。

藤井先生からは、通級指導教室「ひろがり」のお話がありました。ひろがりとは、自分を諦めないことをサポートしてもらえる教室です。勉強のことや、友だちとうまくいかないことなどの課題を、どうやったら解決できるかを一緒に考えていく教室です。ひろがりについてのお手紙が配布されているので合わせて読んでおいてください。

3年生では「実力テスト」があります

実力テストは、今まで受けてきた定期テストと違うところがいくつかあります。



教科は国・社・数・理・英の5教科です。英語のテストには放送テストがあります。

テスト時間は、45分です。1日で5教科の試験をします。

1～5限がテストになるので、もちろんお弁当がいります。

- ① 試験範囲は、1. 2年で習ったところと今学習しているところまでです。これまで習ったところ全てが範囲になります。範囲が決められている教科は、授業等で連絡があります。
- ② テストの受け方は今までの定期テストと同じです。どのような問題が出るのかわからないので、数学や理科でよく使うコンパスや定規は用意しておきましょう。
- ③ テスト中に教科の先生は回ってきません。
問題の内容に関する質問はできません。問題をよく読んで解答をしよう。
- ④ 実力テストは1週間前でもクラブは中止になりません。



実力テストは『実力を試すテストだから、勉強せんでいい』などと言う人もいますが、大きな間違いです。実力テストでは、これまで学んだことがどれくらい身についているかが問われます。復習をして力をつけてテストを受けてほしいです。1. 2年の復習をしておくことが大切ですが、1. 2年で学習した内容は5教科あわせると膨大な量です。こつこつやっついでいこうとしても「ここ、テストに出ないかも・・・」、「ここやってもしょうがないかも・・・」と不安になったり、やる気が出なかつたりすることもあると思います。しかし、こつこつ復習をすると確実に力がつきます。今勉強したことが第1回実力テストには出題されなくて、目に見える成果としては現れないかもしれませんが、でも、着実にあなたの力になっています。とにかくあせらずやっついでいきましょう。

※第1回実力テストは7月2日（木）です。

努力は必ず
報われる

《提出物》

英語	○3年間の総まとめ問題集P.2～27 (付属ノートに書くこと)	○7月2日提出 *丸付けをして提出
----	------------------------------------	----------------------